

2020年1月3日～7日 韓国姉妹校訪問 (東豆川外国語高校)

2020年1月3日、まだ日本人の多くが「コロナウィルス」という単語すら聞いたことがなかった頃、韓国姉妹校訪問団は無事に韓国に向けて旅立つことができました。現地では姉妹校である東豆川外国語高校の先生方や生徒たちの大歓迎を受け、プレゼンテーションやパフォーマンスを通してお互いの文化への理解を深めました。ホストファミリーとの休日では水族館やボーリングやカラオケやショッピングに連れて行ってもらい、自分たちの韓国語がどこまで通じるかを確認できるよい機会にもなりました。生徒たちだけで自由に夕食を取る機会もあり、みんなでバーベキューの肉を焼いたり、同じ鍋をつついたり、次にできるのはいつのことだろうと思うくらいに熱く密な交流をしました。

2020年3月、コロナウィルスは世界を席卷しており、年次末に本校で予定されていた姉妹校交流はすべて中止になりました。韓国姉妹校訪問が2020年最初で最後の姉妹校交流となります。訪問団のメンバー一人ひとりが、その幸運を実感し、国際交流に携わったミッションを自覚し、大事な隣国の友人をこれからも大事にしてほしいと思います。



(景福宮前にて)